



《結果報告概要版》

1. 事業の概要

(1) 実施の目的

こども計画の策定にあたっては、子どもや若者の状況やニーズをよりの確に踏まえた実効性のある計画とするために、「こども基本法」や「こども大綱」にのっとり、子どもたちや子育て当事者の視点を尊重し、意見を反映させるために必要な対応が求められています。

こどもワークショップ「いけんのひろば」は、五泉市がつくるこども計画が、子どもの目から見ても「こどもまんなか」の計画になるように、子どもたちの意見を聴き、子どもたちが何を考え、何を必要としているかを正しく理解しながら進めていくために行うものです。

自分たちを取り巻く身近な課題などについて考え、意見交換をしながら、五泉市や社会に対する考えを深めてもらえるようなワークショップを創り上げ、子ども同士で楽しく、のびのびと意見やアイデアを出し合い、提言をまとめました。

(2) 事業内容

- ・日 時： 令和6年7月21日（日） 13：00～16：30
- ・会 場： 五泉市さくらんど会館 イベントホール
- ・対 象： 市内在住の小学5年生～高校生
- ・参加者の募集期間…5/15(水)～6/14(金)
- ・周知方法…チラシ（市内小中学校、近隣の高等学校へ配布、ふれあいバス掲示）、市広報（5/10号）、市ホームページ、SNS（フェイスブック、Instagram）、市長定例記者会見（5・6月）

(3) ワークショップ当日の様子

・スケジュール

時刻	時間	内 容
12：30～	30分	受付
13：00～	15分	開会、あいさつ、スケジュール説明
13：15～	30分	オリエンテーション
13：45～	100分	グループワーク
15：25～	55分	発表
16：20～	10分	講評
16：30～	5分	連絡、閉会

- ・参加者： 小学生 14人、中高生 5人、合計 19人（申込者 20人）

- ・指導・協力：新潟医療福祉大学 名誉教授 丸田秋男先生
講師 渡邊恵司先生
社会福祉学科の学生のみなさん 10人

こどもワークショップ「いけんのひろば」では、五泉市と包括連携協定を結ぶ新潟医療福祉大学のご協力のもと、子ども同士の意見交換を大切にするため、また参加者が意見を出しやすいように、各グループの進行役（ファシリテーター）を、参加者と年齢が近い大学生が務めました。

2. 話し合いの記録

(1) 話し合いのテーマ一覧

好きなテーマを第3希望まで選んで応募してもらい、参加者のグループ分けをしました。今回は、★印がついたテーマについて、グループワークを行いました。

1		「勉強・友だちカンケイ…学校生活でいま気になっていること」
2	★	「放課後どこ行く？ こどもが集まる場所」
3	★	「こどもの人権、自分らしさって？」
4	★	「自分が親になったら、どんな子育てがしたい？」
5		「健康な食生活とは？ 食育のススメ」
6		「やってみよう SDGsプロジェクト」
7		「めざせ！ 防災マスター」
8		「どんな仕事があるかな…地元ではたらくには？」
9	★	「千客万来！ こども観光PR隊！」
10		「安全安心なまち、住みよいまちマップ」



(2) いけんのいずみ（テーマごとのグループワーク）

テーマ2 放課後どこ行く？ こどもが集まる場所

【現状・課題】放課後や休日は何してる？さらに今後やってみたいことはある？

- ・友だちと遊ぶ
- ・いろいろな所に行きたい
- ・習いごと
- ・きょうだいと遊ぶ
- ・公園で遊ぶ
- ・家でゆっくり

【理想・目標】放課後を楽しく充実して過ごすために、どんな場所や活動があったらいいなと思う？

- ・子どもだけで安全に行ける場所
- ・屋根付き公園
- ・家から近くて気軽に集まれる所
- ・プラネタリウム
- ・児童館
- ・温水プール
- ・家族と出かけられる場所

【解決策・アイデア】あなたが市長だったら、どんなアイデアがあるかな？

思いつくだけ書いてみよう！

- ・市民プール改造
- ・栗島公園にゴミ箱を！
- ・公民館の活用
- ・みんなで遊べる場所がほしい！
- ・児童館を建てる
- ・子ども食堂

【新たな気づき】みんなで話し合った結果、

ほかに思いついたことや、新たに考えたことを書こう！

- ・今あるものを活かすことが大事！
- ・みんなの意見がおもしろかった！

テーマ3 こどもの人権、自分らしきって？

【現状・課題】人権が守られていると感じるのはどんな時？

日ごろ感じていることを書き出してみよう！

- ・意見を言える
- ・学校に行ける
- ・人と生きる
- ・病院で診てもらえる
- ・差別されない

【理想・目標】逆に人権が守られていないと感じるのはどんな時？

そんな時、誰にどうしてほしいと思う？

- ・納得できる理由をしっかりと伝えてほしい
- ・相談する場所や人を教えてほしい
- ・お金の心配をせずにやりたいことがしたい

【解決策・アイデア】あなたが市長だったら、こどもの人権を守るために何をしますか？

自分なりに考えてみよう！

- ・お金の支援（市がお金や食べ物を各家庭に届ける）
- ・相談できる人と窓口を増やす
- ・親子で受ける授業を開催する
- ・言いたいことを発信できる場や掲示板をつくる（ネットや学校）

【新たな気づき】みんなで話し合った結果、

ほかに思いついたことや、新たに考えたことを書こう！

- ・市役所を「行きづらい」「難しそう」と思わせない
- ・個人でできることは少ない。意見を市が実現してほしい
- ・校則は理由付きで

テーマ4 自分が親になったら、どんな子育てがしたい？

【現状・課題】子育ての楽しいところ、たいへんなところを、

お父さんお母さんの気持ちになって考えてみよう！

- ・楽しいところ（子どもの成長、笑顔、にぎやか…）
- ・大変なところ（わがまま、お金がかかる、時間がない…）

【理想・目標】自分が親になったときに、どんな子育てをしたいか教えて！

- ・子どもの好きなこと、やりたいことをみつける
- ・美味しいものをいっぱい食べさせたい
- ・スポーツができるようにしたい
- ・夫婦仲良くする
- ・パパも子育てに参加
- ・悪いことは注意する
- ・勉強させてあげたい
- ・友だち思いな子に
- ・仕事と子育ての両立
- ・友だちみたいな親子関係
- ・おじいちゃんおばあちゃんに頼りすぎない

【解決策・アイデア】あなたが市長だったら、そのために何をしますか？

自分なりに考えてみよう！

- ・大人も子どもも楽しめる公共施設をつくる
- ・小学生未満が参加無料のイベント企画
- ・巣本地区に公園を
- ・制服のリユース
- ・栗島グラウンドを整備する
- ・仕事量を減らす
- ・習いごとを無料にする
- ・休みを増やす

- ・親の給料を増やす
- ・父親の育休取得を推進する
- ・夜遅くまで子どもを預かってくれるところ
- ・父親の行きやすい場所やイベントをつくる
- ・育児家事の当番表をつくる

【新たな気づき】みんなで話し合った結果、

ほかに思いついたことや、新たに考えたことを書こう！

- ・大変なところが多く出たから、子育ての難しさを実感した
- ・家族の仲を深めることをしたい

テーマ9 千客万来！ こども観光PR隊！

【現状・課題】市外の人にアピールしたい五泉市の魅力って何だろう？

思いつくだけ書き出してみよう！

- ・ラポルテ、商店街、れんこん、蒲原鉄道、寺社、温泉、
- ・さといも、ラーメン、さくら弁当、花、花火大会、ニット、
- ・いちご、キウイ、お祭り、トゲソ、とりかん

【理想・目標】五泉市に足りない魅力は何だろう？

思ったことや日ごろ感じていることを書き出してみよう！

- ・遊園地、チェーン店、ショッピングセンター、動物とふれあえる場所、
- ・旅行の目的地になる場所、五泉の魅力をアピールする機会、
- ・活気、五泉といえばこれという一本柱、廃校廃病院の利活用、
- ・学生が気軽に交流できる場所、雪の日でも遊べる場所

【解決策・アイデア】あなたが市長だったら、五泉市の魅力UPのために

どんなアイデアがあるかな？ 思いつくだけ書いてみよう！

- ・祭りのためにチューリップを植える（田んぼアートならぬチューリップアート）
- ・神社、寺、歴史にフォーカスする
- ・県外と協力してアピール
- ・一泊二日で五泉市を巡るツアー
- ・世界初のチャレンジで注目を浴びる（SNSで発信してバズらせる）
- ・他の学校の人同士でも集まれる場所、子どもが過ごせる場所
- ・高齢者が集まれる場所、宅配サービス
- ・イベントをたくさんする（特に冬）
- ・まず五泉市民が「五泉」について知る
- ・五泉イコールこれ！ 1つに絞る

【新たな気づき】みんなで話し合った結果、

ほかに思いついたことや、新たに考えたことを書こう！

- ・魅力がいっぱいあるけど、それを絞って伝えることが大切
- ・今あるものを大切にすることも大事だけど、新しく有名なものをつくることも大事

(3) いけんのまとめ（提言）

テーマ2 放課後どこ行く？ こどもが集まる場所

「放課後や休日の過ごし方」については、友だちやきょうだいと遊ぶ、習いごと、家でゆっくり、という意見があり、今後やってみたいことは、いろんな所に行きたい、塾に行きたい

などの意見がありました。

「放課後を楽しく充実して過ごすために、どんな場所や活動を望むか」について、子どもだけで安全に行ける場所、家から近くて気軽に集まれる所、家族と出かけられる場所などの意見があり、具体的には、屋根付き公園、プラネタリウム、児童館、温水プールなどがあげられました。

市民プール改造、公民館の活用、子ども食堂、児童館を建てるなどの意見が出され、みんなで遊べる場所がほしい！今あるものを活かすのが大事！と、まとめられました。

テーマ3 こどもの人権、自分らしさって？

学校に行ける、意見を言える、差別されないことで人権が守られていると感じ、逆に人権が守られていないような時には、納得できる理由をしっかりと伝えてほしい、相談する場所や人を教えてほしいという意見がありました。生まれ育った環境によって、やりたいことや学びが制限されることのない社会が望まれています。

相談できる人と窓口を増やす、親子で受ける人権の授業を開催する、ネットや学校で言いたいことを発信できる場や掲示板をつくるなどの意見が出され、個人でできることは少ないので、意見を市が実現してほしい！と、まとめられました。

テーマ4 自分が親になったら、どんな子育てがしたい？

子育ての楽しいところは、子どもの成長や笑顔が見られる、にぎやかで明るいなどがあげられ、大変なところは、言うことを聞かない、お金がかかる、時間がないなどの意見がありました。

「自分が親になったらどんな子育てがしたいか」について、本人の好きなこと・やりたいことをみつきたい、友だちみみたいな親子関係をつくる、パパも子育てに参加、仕事と子育ての両立などの意見のほか、夫婦仲良くする、おじいちゃんおばあちゃんに頼りすぎないなどの意見もありました。

大人も子どもも楽しめる公共施設をつくる、小学生未満が参加無料のイベントを企画する、習いごとを無料にする、父親の育休取得を推進する、父親の行きやすい場所やイベントをつくるなど、多彩なアイデアでまとめられました。

テーマ9 千客万来！ こども観光PR隊！

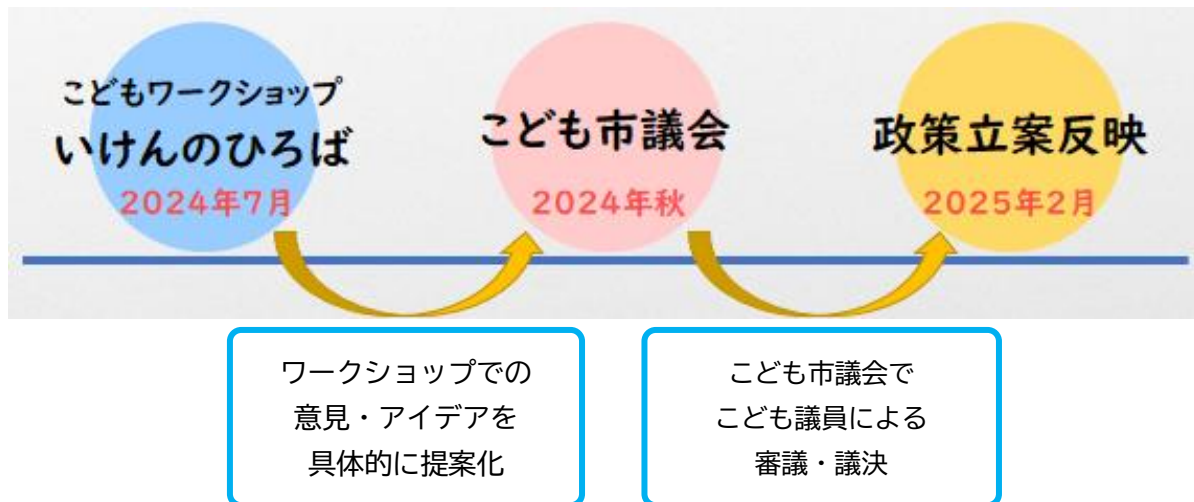
市外の人にアピールしたい五泉市の魅力については、ラポルテ、商店街、温泉などのスポット、さといも、れんこん、花などの特産物、花火大会、お祭りなどのイベントがあげられました。

五泉市に足りないものは、遊園地、チェーン店など具体的なものから、旅行の目的地になる場所、学生が気軽に交流できる場所などイメージ的な意見もありました。

県外と協力してアピール、一泊二日で五泉市を巡るツアー、世界初のチャレンジで注目を浴びるなどの意見があり、魅力を絞って伝えることが大切、今あるものを大切にするとともに新しく有名なものをつくることも大事と、まとめられました。

3. いけんの反映

今回「いけんのひろば」でいただいた意見や、ワークショップで気づいたことを、今後に関立てる方策を考えながら、五泉市のこども計画を策定していきます。また、意見を受け止めて、市が新しい事業を考えるときに参考にします。



こども
まんなが

市ではこの事業の意義と成果を十分に活かし、これからもみなさんの声で「こども どもんなか」の五泉市をつくっていくように努力してまいります。

